

---

# 生きる事～国際化によって得たものと失ったもの

Kumito

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

生きる事ゝ国際化によって得たものと失ったもの

### 【コード】

N2995J

### 【作者名】

Kumitō

### 【あらすじ】

世の中について思う事を書きました。

生きる事って何だろう：何の意味があるのだろうか。

そういうふうな考え込んでしまう事がある。今の社会は昔と法律が変わりアメリカ型社会の導入で「挫折」をしやすくなっている。多くの人間は挫折をするのは凄く嫌いで、それを理由に死にいたる事だつて珍しくない。

アメリカは生まれつき人生が設定されているような国で白人と黒人、底辺で生きている人達は圧倒的に黒人が多くスラム街にも黒人が圧倒的に多い。日本にいたら実感があまり分らないかもしれないが世界ではこのような人種差別がたくさんあるのだ。

日本は国際社会になつていく、ゆえにこれに憧れを抱いた人達も多かつただろう。でも日本が国際化するに従つて、いままで日本にあつた救済措置が崩れていくのだ。

「何故にそこまでして国際化しなければならないのか、別に世界、世界にこだわらなくてもいいじゃないか。」これが正直な僕の感想である。多くの日本人は別に海外を意識する事と給料を貰つて生活する事とは直接関係ないと思える。

だが海外を意識する事で視野が広がる事も事実である。だが日本は世界の国々を色メガネで見ているような気がしてならない。事実アメリカとイギリスだつて違いがあるし、日本と中国だつて違いがある。国が違えば大部違うのにアメリカとヨーロッパをほぼ一緒のように見たりする理由はよく理解できないところである。これからはアジアに目を向ける事が大事である的な事も世論は言うが、日本がアジアに目を向ける理由は大部分が物を安く製造するためである。それ以外にはほぼ目的はないように見える。

日本は敗戦国でそして大部分が輸入品に頼つていて海外との付き合いが大事なのは否定できないが、もっと日本らしさを持つていてもいいのではと思える。国際社会になつていくにつれてたくさん

人達が命を落とす社会になっていくのは否定できない、むしろ国民の生活を守るうとする所が日本の最大のいい所だったように僕は感じています。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2995j/>

---

生きる事～国際化によって得たものと失ったもの

2010年12月10日21時11分発行